

入選

私の家族の役割と協力についての考え

中札内中学校 一年 水戸部 然

私の家庭は、父と母が共働きで、家事は、主に母が担っており、仕事と家事をほぼ毎日していて、とても大変です。私は、ときどきお風呂を洗ったり、お米を洗った後に炊飯器でご飯を炊いたり、テーブルをふいたりしています。そして、父はというと、午前7時くらいから午後5時くらいまで仕事をしていて、母の帰りが遅いときは、ご飯をつくったり、休日は洗濯物を干したりしていて、それ以外は二階で自由にしています。このことから、私から見ると母が一番大変で、私と父はそこまで忙しくなく、母と比べると、少し楽だと思いました。なので私は、母一人を忙しくさせないためには、どうしたらいいのか考えました。

まず、自分の役割を増やすことについてです。私は、食器や風呂、お米洗いやテーブルふきなど、暇なとき、すぐにできることなどをやって、すぐに料理をつくったり、風呂に入ったりできるような環境をつくろうと思います。

次に、父の役割を増やすことについてです。父は、二階にいる時間を減らして、家族との時間を増やし、洗濯や食器洗いなどをすると、今よりもっと役割が分担でき、母の負担を減らすことができると思いました。

最後に母についてです。私は、母が働きすぎだと思いました。そこで、私は、母の休む時間を増やしたら、母の助けになるし、家族ですごせる楽しい時間も増えて、一石二鳥になるなど、私は思いました。

そして、それを実現するには、まず身近な自分の家庭で男女平等参画のきかいをつくったり、考え方を取り入れたりしていくことです。それがどの家庭でもできれば、社会全体に広がっていくと考えます。なので、まずは自分の家庭で実践していきます。

これらのことから私は、これからは家族との時間を増やし、そしてそれを大切な時間にすれば、もったいいい家庭になると思います。